

水質

荒川の水質は、BOD75%値で見ると、各地点で概ね環境基準以下となっている。特に秋ヶ瀬堰までの中流部では近年安定して低くなっている。

しかし、秋ヶ瀬堰より下流の笹目橋からは、濃度が急激に上昇している。これは下水処理水の合流によるもので、荒川の下流部が都市の排水路であることをうかがわせる。

また、支川に関しては、近年入間川の傾向に見られるように下水道の整備によりBODの濃度は低下している。しかし依然不老川のように環境基準を超える河川もある。

荒川水系公共用水水質調査地点

番号	地点名	河川
1	二瀬ダム(湖心)	荒川
2	正喜橋	荒川
3	久下橋	荒川
4	御成橋	荒川
5	開平橋	荒川
6	高麗川大橋	高麗川
7	東松山橋	都幾川
8	落合橋(越)	越辺川
9	橋	小畦川
10	落合橋(入間)	入間川
11	入間大橋	入間川
12	治水橋	荒川
13	秋ヶ瀬堰(上)	荒川
14	笹目橋	荒川
15	戸田橋	荒川
16	新荒川大橋	荒川
17	岩渕水門	荒川
18	江北橋	隅田川
19	堀切橋	荒川
20	平井大橋	荒川
21	葛西橋	荒川
22	不老橋	不老川

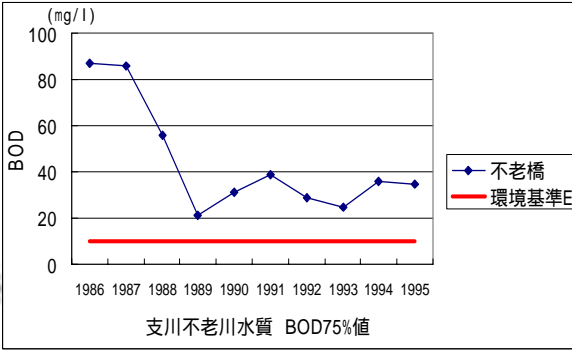
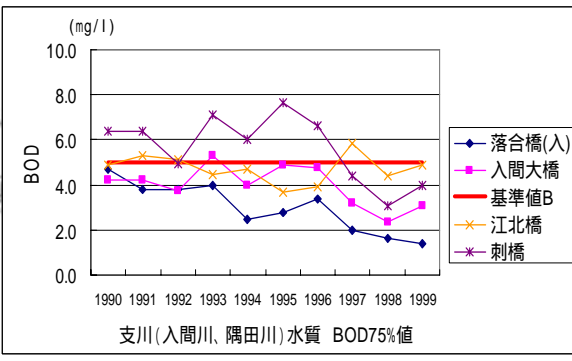
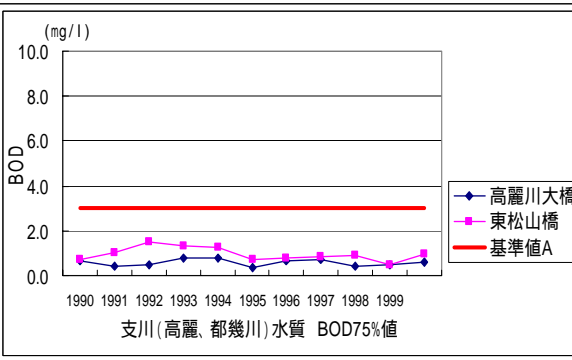
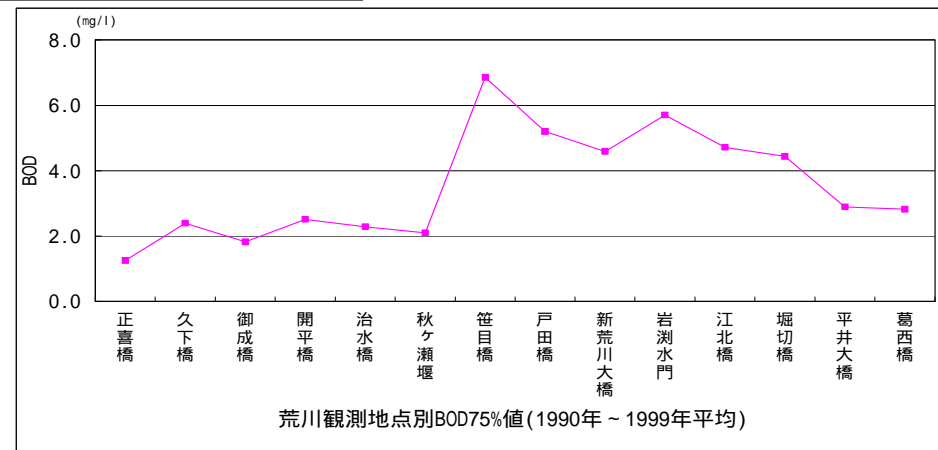
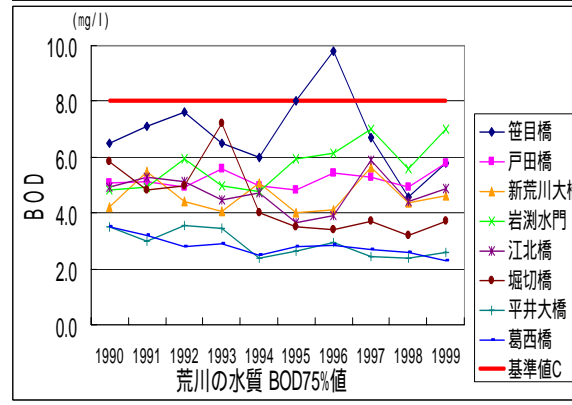
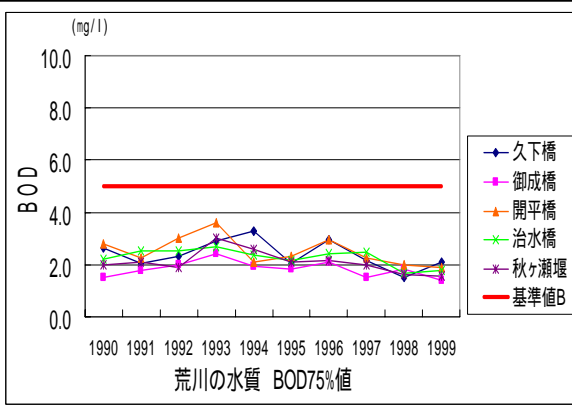
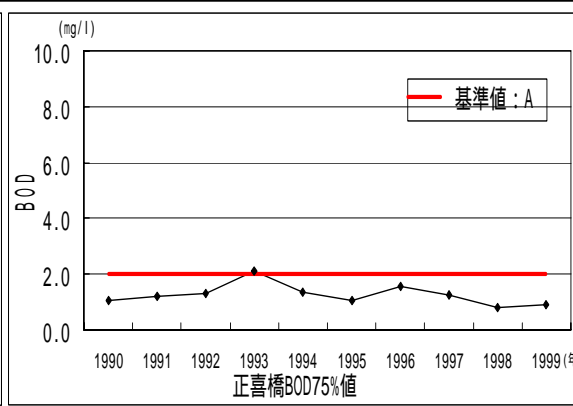
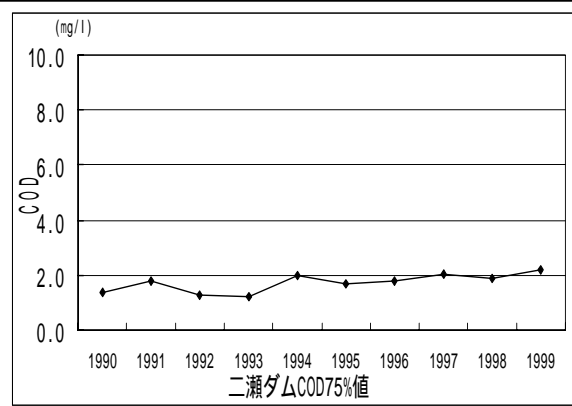
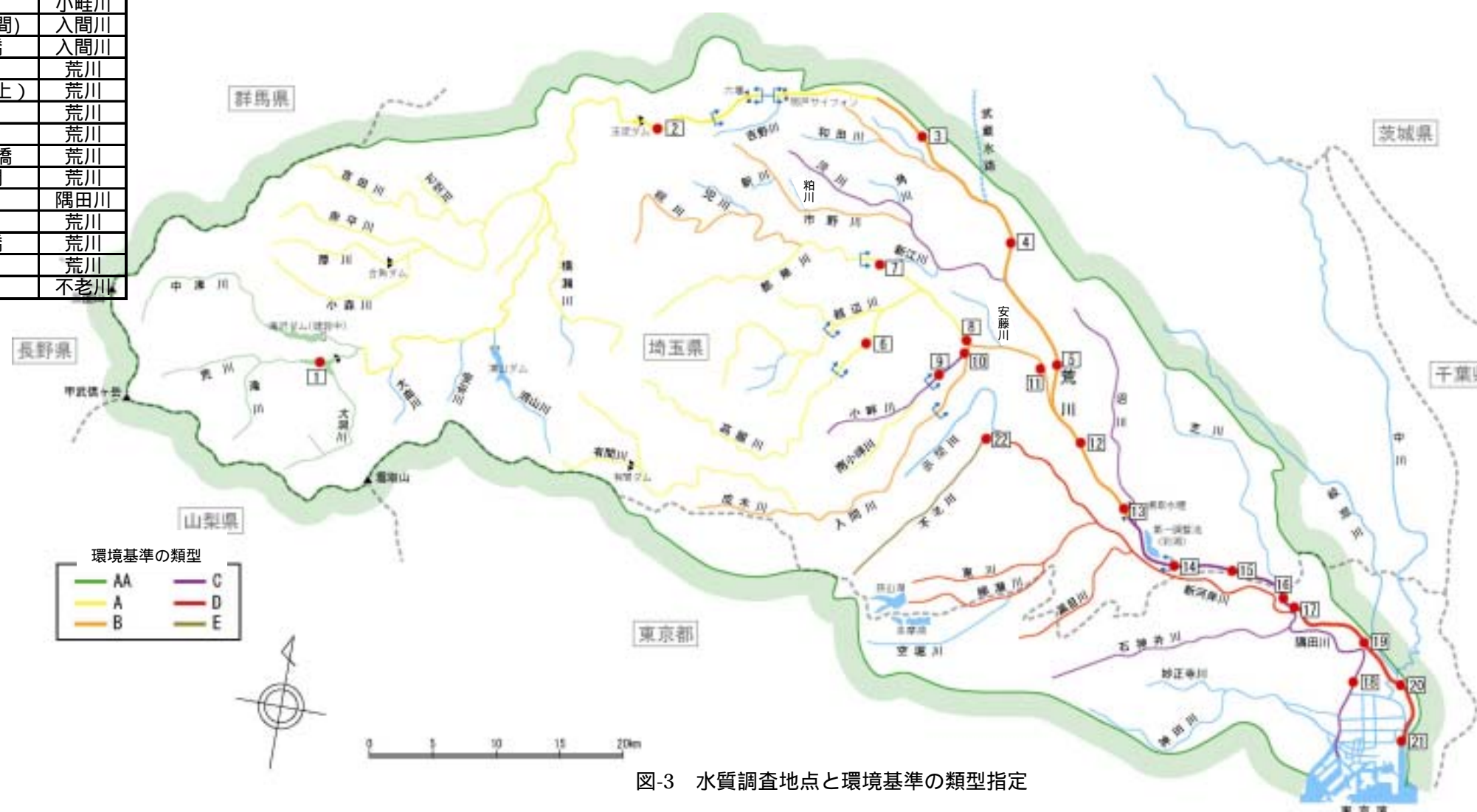


図-3 水質調査地点と環境基準の類型指定

資料：水質年表、日本河川水質年鑑